

<<ラマン分光計の遠隔操作について>>

ラマン分光計は11月から遠隔操作ができるようになりました。
遠隔操作には『team viewer』というソフトウェアを使用します。

<https://www.teamviewer.com/ja/>

team viewer を使用するには、上記 URL から無料ダウンロードでソフトウェアを取得し、パソコンにインストールしてください。

※team viewer を使用すると、ラマン分光計制御パソコンのデスクトップが、自分のパソコン上に現れますので、ラマン分光計の部屋から離れた場所（自分の研究室や自宅等）で

- ・ラマン分光計でスペクトルを測定
 - ・ラマン分光計解析ソフトを使用
- することができます。

※ラマン分光計制御パソコンには、**本学の team viewer 商用ライセンスに紐づいたアカウント以外からはアクセスできません**ので、まずセンター小林さん kobayashi@cia.uec.ac.jp に連絡して「**本学の team viewer 商用ライセンスに紐づいたアカウント**」を取得してください。

※上記アカウントを取得後、遠隔操作に必要な**パートナーID**、**パスワード**を教えます。

<<遠隔操作のルールについて>>

(1) **遠隔操作をする時間帯は必ず設備予約システムで設備予約をしてください。**

(2) 遠隔操作でサンプル測定を行う場合、自分の研究室あるいは他研究室の院生・学生に、設備の電源 ON、フィルター挿入、試料のセッティング、レンズの交換、最後の電源 OFF 等を行ってもらうようにしてください（上記下線のサポートを行う人を、以下 Raman スーパーユーザと称します）。

※他研究室のユーザのために Raman スーパーユーザの仕事をしてくれた人には、研究設備センターから時間単位で謝金をお支払いします。

※自分の研究室あるいは他研究室の院生・学生に Raman スーパーユーザの仕事を依頼するのは、遠隔操作を行うユーザ自信が行ってください。

※Raman スーパーユーザの仕事を依頼した場合は kuwahara@uec.ac.jp まで連絡をお願いします。

(3) 遠隔操作で解析ソフトを使用することはあまりないと思いますが、遠隔操作で解析ソフトを使用する場合も**必ず設備予約システムで設備予約**をしてください。

（この場合、ラマン分光計制御パソコンの電源 ON、最後に電源 OFFを誰が行うかについては、誰かに依頼する、ユーザ自信が行う等考えられますが、遠隔操作で解析ソフトを使用する場合、サポートしてくれた人に謝金は出ませんのでご注意ください。）